

夢を育む学校を目指して、令和4年度がスタート！

校長 池戸 龍一

一の谷の桜の美しい花びらが舞う中、30名の新入生が入学し、全校児童165名で令和4年度の一の谷小学校がスタートいたしました。

今年度もまたコロナ禍の中でのスタートとなりましたが、引き続きコロナウイルス感染予防に努めながらも、これまでの2年間の経験を活かして、令和の時代に合った新しい学校教育の実現を目指してまいります。

始業式と入学式において、全校児童に、「学校はみんなの夢を育てるところ」というお話をしました。それは、「学校は何のためにあるの?」「勉強は何のためにするの?」という子供たちの問いに対する私なりの答えです。夢をもっている人は、どんな時代でも希望をもち、強く、そして明るく前に進んでいくことができます。ゆえに子供たちの夢を育てていける場所にしたいのです。

そのためには、これからの学校は、既存の知識を与えるだけではなく、その知識をどう活かしていけるか、友だちも教員もいっしょに考えながら学んでいく、そして様々な経験を通して、どのような時代が来ても前を向いて力強く生きていける力を育成していくことが大切だと考えます。



多くの子供たちが集まる学校は、まさに子供たちにとって社会の縮図そのものです。その中で、いろいろな事を学んでほしい。勉強も頑張ってもらいたいし、たくさん遊んで体も鍛えたい。行事を通して、みんなで作り上げる達成感を知ってほしい。また給食では好き嫌いを減らして健康な体を作ってもらいたい。時には失敗や友達とのトラブルもあるでしょう。しかし、その中でもみんなで解決方法を考え、学び合い、自身の夢を実現する力を身に付けてほしいと思うのです。

どうか、大切な未来の宝である子供たちのために、昨年度までにも増して、保護者・地域・関係諸機関の皆様のお力添えを今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

R4 学校経営スローガン

- ① 「行きたい・行かせたい・働きたい」学校の実現
- ② 家庭・地域への発信・交流
- ③ 未来を視点としたグローバル（グローバル&ローカル）教育の実践